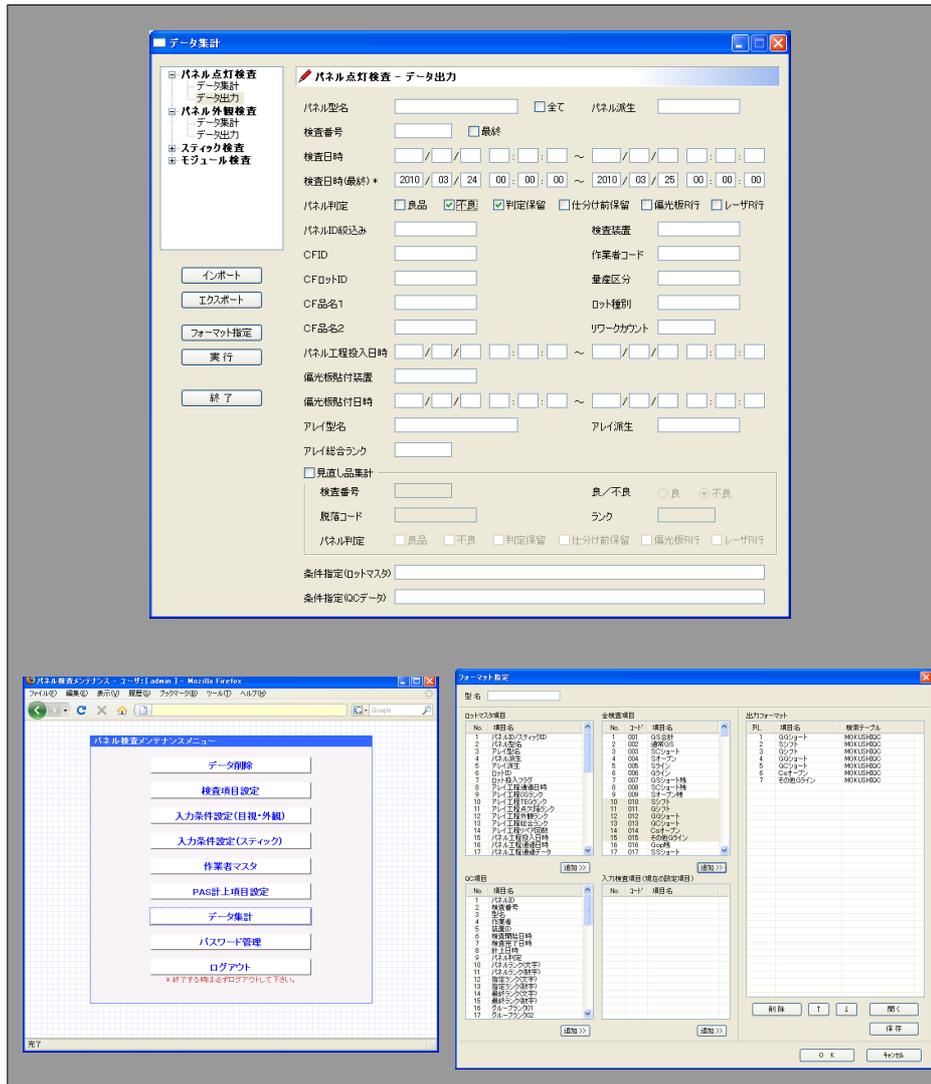


# データ抽出機能について



- 起動はブラウザから
- 端末ごとのインストールは不要
- 検索条件を指定してデータベースからデータ抽出
- 抽出したデータをテキスト出力
- 出力項目は自由に設定
- 検索はサーバで行われるためネットワークへの負荷が小

## 【開発環境】

Java SDK 1.6.0

## 【依存ソフト】

サーバ側：

- Linux
- Apache2.0
- Java SDK 1.4
- Tomcat4.1
- PostgreSQL 7.3

クライアント側：

- WindowsXP
- Webブラウザ
- Java Runtime Environment 1.4

## 【アプリ概要】

液晶パネルの製造過程で得られる各種装置からの製造データや検査データをテキストファイルに出力する機能です。装置からのデータはサーバ上で動いているデーモンプログラムによりデータベースに格納されます。その格納データを検索するときはサーバに対し検索条件だけ与え、検索処理自体はサーバが行います。検索処理をサーバに任せることで工場内ネットワーク負荷が小さくなります。

ブラウザのメニューからプログラムを選択するとプログラムは端末へダウンロードされて起動します。毎回サーバからダウンロードされるため、端末へのプログラムインストール作業は不要です。プログラムを修正したときはサーバ内のプログラムだけ入れかえれば事足ります。

データベースのカラム数は1000近くになるため、出力用テキストファイルに書き出す項目を選択するインターフェースも提供して、ユーザーの便宜をはかっています。

プログラムは端末側で動くGUIアプリもサーバ側で動くプログラムもJavaで実装されています。

## 【お問い合わせ】

有限会社ユニコムシステム  
 Tel:0984-48-5588 Fax:0984-48-5556  
 〒889-4314 宮崎県えびの市大河平4144  
 unics@unics.jp  
<http://www.unics.jp/>